

5月かもめぐみだより

令和5年5月25日(木)

津田このみ学園

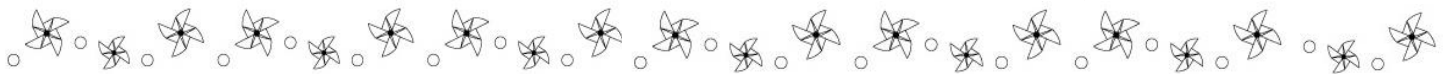
新年度がスタートして早くも1か月が過ぎました。少しずつ新しい環境にも慣れ、子どもたちの笑顔も増えたように感じます。園庭ではクローバーが芽を出し、ぐんぐん育っています。「あれ?なんか緑の草増えてない?」と小さな変化にも気づく子どもの観察力は、これからの季節さらに発揮されることと思います。



風とあそぼう

4月末から心地よい風が吹き、こいのぼりが泳ぐ様子から子どもたちは“風”に興味を持ち始めました。そこで一人ひとつ風車を作り、屋上で遊ぶことにしました。自分の風車を持って思いきり走り、「見てー!めっちゃ回る!」と喜ぶ子どもや、「じっとしとっても風が吹いたら勝手に回る!」と気づいたことを友達に知らせる子どももいました。

また、シートを使って『上から下からおおかせこい、こいこいこい』というわらべうたで遊びました。友達と息を合わせてシートを揺らすことで優しい風が起きます。ぜひ、おうちでもシーツやバスタオルを使って遊んでみてください。



おおきくなあれ

「いちごのつぶつぶ〜♪」とかわいらしい歌声が聞こえてきたかと思えば、「そらまめくんのベッドふかふか〜」「ラディッシュちよつと辛かった!」と収穫したての季節の味覚を楽しんだ子どもたち。今度は年長を中心に夏野菜を育てます。野菜の色をテーマにチームが分かれており、「水やり行ってくる!」と自分のジョウロを持って嬉しそうに畑へ出かけていく姿が見られます。

あお組はアサガオの種をまきました。1週間後「ぼくのアサガオもう芽が出る!」と喜ぶAくん。見てみるとしっかりと双葉が出ていました。あか組もテラス前のヘチマを見て「これはどうなるの?」と興味を持ち、それぞれが生長を楽しみにしています。



- 着替えの機会が増えますので、汚れ物入れ(ナイロン袋に記名)を着替え袋に入れておいてください。
- 汚れ物を持ち帰ったら、次の日に必ず着替えの補充をお願いします。